



機械技術科

※入校年度の4月1日時点

高卒以上

2年コース

定員20名

34歳以下

様々な工作機械を駆使して機械加工ができる
機械技術者を目指します。

目指す職業

NC工作機械
オペレーター

CAD/CAM
オペレーター

機械加工
技術者

機械設計
技術者

機械保全
技術者

資格取得目標

国家技能検定(機械加工、機械・プラント製図)

安全衛生特別教育(アーク溶接、ロボット、研削といし)

訓練内容

機械技術科では、測定法や製図などの基本的な学科や、各種汎用工作機械の基礎、CAD(コンピュータ支援設計)、CAM(コンピュータ支援生産)及びNC(数値制御)工作機械での操作加工などを習得します。

機械技術科の特徴

実習を中心とした訓練カリキュラムのため、実習設備は充実しています。

工作機械の1つである普通旋盤やCAD等で使用するコンピュータは1人1台体制なので、しっかりと技術が身につくまでトレーニングできます。

1年次・4~6月

PC操作や測定、機械加工(旋盤、フライス盤等)に関する訓練や、技能検定フライス盤3級の取得に向けた訓練を実施します。



7~9月

特別教育(アーク溶接・低圧電気取扱)の実施や、機械製図手書き作業から2DCADによる作図実習などの訓練を実施します。



10~12月

シーケンス制御や空気圧制御、油圧制御など機械制御に関する訓練や、技能検定旋盤3級の取得に向けた訓練を実施します。



1~3月

技能検定機械・プラント製図3級の取得に向けた訓練を実施します。また、民間企業への企業実習も実施します。



2年次・4~6月

3DCADによる作図実習や、技能検定旋盤2級の取得に向けた訓練を実施します。



7~9月

マシニングセンタ、NC旋盤等のNC工作機械を用いた機械加工に関する訓練を実施します。



10~12月

就職内定先への就労型実習を実施します。また、機械設計や材料試験、CAD/CAM実習を実施します。



1~3月

技能検定機械・プラント製図2級の取得に向けてCADによる作図を実施します。また修了に向けて様々な課題に取り組みます。

